

ヒアリング・レコメンド・クーポン

ユーザーガイド



pepper for Biz 2.0

目次

はじめに	2	Pepperの使い方	41
概要	2	アクティベーションキー設定	41
対象ユーザー	3	プリンター設定	41
Pepperの設置場所	3	通知設定	44
動作環境	4	デザイン設定	45
用語集	4	画面の例	46
機能変更・追加のお知らせ	6		
		本アプリ使用の際の注意点	49
環境構築	7		
全体の流れ	7	トラブルシューティング	49
管理画面	8		
お仕事の作成	9		
プリンター	9		
Slackの準備	10		
管理画面の使い方	11		
画面構成	11		
Q&Aの作成/編集/削除	12		
質問の作成	16		
回答結果の印刷	20		
プレゼン/クーポンの作成	22		
設定	34		
回答結果	39		

はじめに

概要

ヒアリング・レコメンド・クーポン（以降、本アプリ）は、いくつかの質問を元に、オススメの商品やサービスを紹介したり、クーポンを発券することができるPepper for Bizの基本アプリです。



図1：本アプリのアイコン

本アプリそれぞれの機能の違いは以下の通りです。

表1：ヒアリング・レコメンド・クーポンの機能の違い

機能の種類	説明
ヒアリング	質問のみ
レコメンド	質問+プレゼン表示
クーポン	質問+プレゼン表示+クーポン発券

対象ユーザー

- 3歳以上の健康なお客様
- 身長100cm以上のお客様

車椅子をお使いの方の使用は想定していません。

ペットによる使用は想定していません。

無線LANを使用するため、ペースメーカーをお使いの方は22cm以上離れていただく必要があります。

Pepperの設置場所

本アプリを快適、安全にお使い頂くために、あらかじめ以下の条件を満たすスペースが必要です。

- 屋内
- 直射日光の当たらない場所
- 暖房機や熱源から離れた場所
- 水平で段差のない硬い床
- 足元斜め前方に空いている3つ穴の赤外線センサーから約50cmメートル以上の空きスペース
- 充電器のケーブルを含め、周囲のスペースにもものがない場所

動作環境

表2：動作環境

項目	説明
機体	Pepper for Biz
NAOqiバージョン	2.5.5.5
ネットワーク	無線LAN (Wi-Fi) 接続可能な環境
Webブラウザ	HTML5およびCSS3に対応したWebブラウザ
プリンター	Wi-Fi対応プリンター (EPSON TM-m30推奨)

用語集

【基本アプリ】

Pepper for Bizにプリインストールされている無料アプリの総称です。

本アプリ以外に、「呼び込み生成」「抽選」「フロアマップ」「IP電話」「スマホ通知」などが用意されています（2017年1月現在）。

最新の基本アプリのラインナップはこちらのWebページでご確認ください。

<http://www.softbank.jp/robot/biz/app/>

【マイアプリ】

Pepper for Bizのお仕事かんたん生成のメニューに設定できるタスクの一種で、ビヘイビアパスを指定することで主に下記のアプリを実行できます。

- 基本アプリ
- ロボアプリマーケットで販売されている有料アプリ
- 独自開発されたアプリ（マイアプリ）

本アプリはQ&A（後述）の単位でマイアプリとして指定し、実行できます。

【管理画面】

本アプリの管理画面はWebブラウザで以下のURLを指定してアクセスします。

<https://qam.robot.softbank.jp/Diagnosis/Dashboard>

管理画面では、主に下記の操作が可能です。尚、ご使用にはSBRアカウントが必要になります。

- Q&A（後述）の新規作成、編集、削除
- 設定値のエクスポートまたはインポート
- Q&Aをマイアプリに設定する際に必要なビヘイビアパスの割当て
- Pepperでの初回本アプリ実行時のアクティベーションキーの発行
- 回答結果の閲覧およびCSV形式のファイルダウンロード
- ご意見・ご要望送信フォームの設置
- Q&Aのコピー

【Q&A】

ヒアリング、レコメンド、クーポンのいずれかの質疑の設定を指します。

設定内容には質問文やPepperのセリフ、質問回答後の動作等が含まれます。

作成したQ&Aは、すべて管理画面のダッシュボード上に表示されます。

また、お仕事かんたん生成のマイアプリとして実行可能です。

（マイアプリの設定方法は後述）

Q&Aは大きく分けて「質問」と「プレゼン」の2つの要素で構成されています。

《質問》

ユーザーに回答してもらう質問を指します。質問は質問文、Pepperのセリフ、質問形式（単一選択/複数選択/数値入力）や選択肢のテキスト等の設定をカスタマイズして作成します。

《プレゼン》

ユーザーの質問回答に応じて実行される画像・動画表示やクーポン印字などのアウトプットを指します。タブレットに表示する画像や動画、印刷するクーポンの原稿を編集して作成します。

機能変更・追加のお知らせ

変更日：2017年2月1日

表3：ver.1.3.0からの変更および追加

	質問がPepperのディスプレイに表示される時のアニメーションを変更
変更	選択肢をタッチしたときのうなずき方を変更（「へー」を削除）
	「ご意見・改善要望はこちら」のフォーム位置を画面右から左に移動
	質問、プレゼンに「上へ移動」ボタンを設置
追加	アプリケーションのデザイン（色や画像など）を変更できる機能
	質問の回答選択肢に画像が利用可能

環境構築

全体の流れ

本アプリを使用するには、2つのクラウドサービス（管理画面とお仕事かんたん生成）を用いて事前準備をする必要があります。また、PepperとQ&Aを関連付ける作業も必要です。

環境構築全体の流れは図2のようになります。

①管理画面の設定

- ▶ Q&A作成 ⇒12ページ「Q&Aの作成」へ
- ▶ 質問作成 ⇒16ページ「質問の作成」へ
- ▶ プレゼン/クーポン作成 ⇒22ページ「プレゼン/クーポンの作成」へ
- ▶ ビヘイビアパスの発行 ⇒35ページ「その他設定」へ
- ▶ Slackの準備 ⇒35ページ「その他設定」へ



②お仕事かんたん生成の設定

- ▶ お仕事にマイアプリを登録 ⇒9ページ「お仕事の作成」へ
- ▶ Pepperへ配信 ⇒9ページ「お仕事の作成」へ



③Pepperの設定

- ▶ アクティベーションキー設定 ⇒41ページ「アクティベーションキー設定」へ
- ▶ プリンター設定 ⇒41ページ「プリンター設定」へ
- ▶ 通知設定 ⇒44ページ「通知設定」へ

図2：環境構築の流れ

管理画面

Q&Aはクラウドサービスの**管理画面**を使用して作成します。
管理画面のURLは以下の通りです。

<https://qam.robot.softbank.jp>

SBRアカウント（メール）とパスワードを入力してログインしてください。



図3：ログイン画面

ログインすると、管理画面が表示されます。



図4：ログイン直後の管理画面

お仕事の作成

本アプリを使用するには、Pepper for Bizのクラウドサービスである**お仕事かんたん生成**でお仕事を作成し、Pepperへ配信する必要があります。

お仕事かんたん生成には、接客、受付、フリーという3つのテンプレートが用意されていて、その中の**マイアプリ**タスクにヒアリング、レコメンド、クーポンいずれかのQ&Aを登録します。

マイアプリタスクにQ&Aを登録するには、**ビヘイビアパス**という情報が必要です。ビヘイビアパス情報の取得方法は34ページの「マイアプリ設定」を参照してください。

お仕事かんたん生成の使用方法は以下のWebページをご覧ください。

表4：Pepper for Bizの使い方

項目	URL
Pepper for Bizサービス全体	http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/index.html
ビヘイビアパス設定方法	http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/06-03.html
お仕事起動方法	http://help.mb.softbank.jp/robot/pepper-for-biz/pc/06-07.html

プリンター

クーポンでクーポン券を発券（印刷）するには、Wi-Fiに対応したプリンターを用意して、Pepperと同じネットワーク環境に接続する必要があります。

推奨プリンターは「EPSON TM-m30」です。

TM-m30以外での接続テストは行っていません。

TM-m30以外のプリンターをご使用の場合は、お客様責任の範囲でご使用ください。

また、プリンターに関するお問い合わせは、プリンターメーカーまでお願いいたします。

Pepperとプリンターを接続するには、プリンターのIPアドレスをPepperのディスプレイ上で入力します。具体的な方法は41ページ「プリンター設定」を参照してください。

Slackの準備

ユーザーが質問に対してどの選択肢を選んだかをPCやモバイル端末に通知できます。

通知は**Slack**という法人向けチャットサービス (<https://slack.com>) を使用します。

通知機能を使用したい場合は、事前にSlackのアカウントを用意してください。

Slackのアカウントが作成できたら、トークンIDを取得します。

取得したトークンIDを、管理者用画面の「設定」タブ→「その他設定」→「通知先のトークンID(Slack)」に貼り付けて、「設定を保存」ボタンをクリックします。

Pepper側の設定で、投稿先（Slackのチャンネル）と投稿名をカスタマイズできます。具体的な方法は44ページ「通知設定」を参照してください。

Slackに関するお問い合わせは、サービス提供会社までお願いいたします。

管理画面の使い方

画面構成

管理画面にログインすると、図5の様な**ダッシュボード**という画面がWebブラウザに表示されます。



図5：ダッシュボード

管理画面の主な機能は以下の通りです。

表5：管理画面の主な機能

項目	説明
ダッシュボード	作成した質問の管理
設定	マイアプリ設定、アクティベーション、Slack連携、デザイン設定
回答結果	質問への回答結果の履歴を表示
ヘルプ	ユーザーガイド参照
ご意見・ご要望送信フォーム	ご意見・ご要望を送信可能

Q&Aの作成/編集/削除

Q&Aの作成

Q&Aを作成するには「ダッシュボード」を表示します。

ダッシュボード上部にある「ALL」、「ヒアリング」、「レコメンド」、「クーポン」タブをクリックすると、該当する種類のQ&Aだけが表示されます。



図6：ダッシュボードのタブ

図6右上の「+新規作成」ボタンをクリックすると、新規作成画面が表示されます。



図7：新規作成画面

以下の項目を設定して、画面最下部にある「作成する」ボタンをクリックします。

表6：新規作成時設定項目

項目	説明
作成方法	“新規に作成する”か、“インポート”（エクスポートしたデータから復元）から選択
利用するテンプレート	ヒアリング、レコメンド、クーポンから選択
言語	日本語、英語、中国語から選択
タイトル	管理画面で表示される名前（必須、30文字以内）
アプリの動作	Q&Aの動作を“1回のみ”、“繰り返し”から選択
呼び込みのセリフ	アプリの動作で“繰り返し”を選択している場合のみ、呼び込みセリフの文言入力が可能 アプリ起動し、10秒後に呼び込みを1回行う 人間を感知しない状況で30秒おきに呼び込みを行う
声かけのセリフ	アプリの動作で“繰り返し”を選択している場合のみ、呼び込みセリフの文言入力が可能 人を感知し、声掛けを行う 30秒間何もしない（Pepperから離れるなど）と、呼び込みに戻る

呼び込み、声掛けの発話順序はランダムです。

「作成する」ボタンをクリックすると、質問を作成する画面が表示されます（次節図13）。質問の作成方法は16ページ「質問の作成」を参照してください。

Q&A作成後にダッシュボードに戻ると、作成されたQ&Aの一覧が表示されます。

選択したテンプレートがアイコン左端に表示されます。選択した言語がアイコン右上に表示されます。

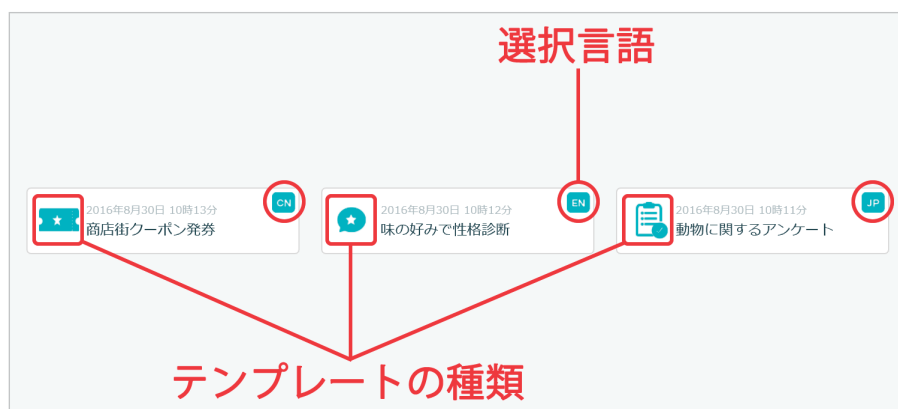


図8：Q&Aアイコン

タイトルの編集

タイトルを編集するには、質問作成画面（次節図13）を表示した状態で、「タイトル・動作モード」ボタンをクリックします。

編集が完了したら、「編集に戻る」ボタンをクリックします。



図9：タイトル編集

質問作成画面（次節図13）に戻ったら、「タイトル設定と質問内容を保存する」ボタンをクリックして、変更内容を保存します。

Q&Aの削除

Q&Aを削除するには、質問作成画面（次節図13）を表示した状態で、「タイトル・動作モード」ボタンをクリックします。

「このデータを削除する」ボタンをクリックするとQ&Aが削除されます。



図10：Q&A削除

アプリの動作

Q&Aの動作を"1回のみ"、"繰り返し"から選択することが可能です。

また、"繰り返し"を選択することにより、本アプリ起動時前のPepperの呼び込み、セリフを設定することができます。



図11：アプリ動作設定

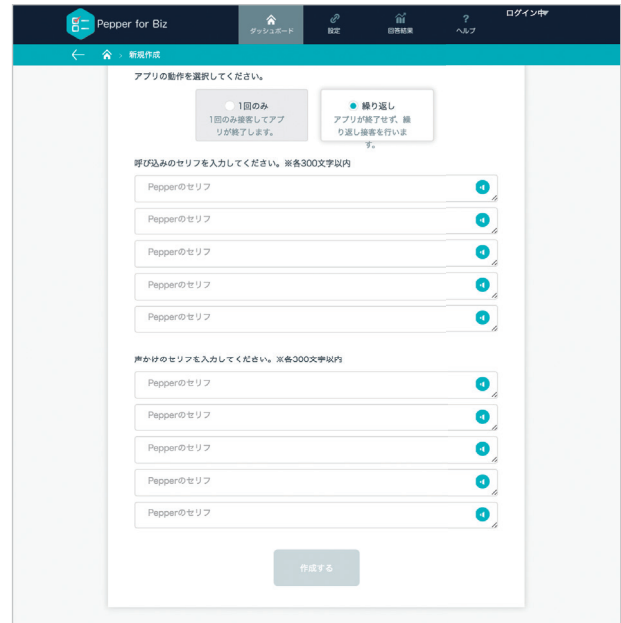


図12：Pepper呼び込み、声かけ設定

質問の作成

新規作成画面（図7）の一番下にある「作成する」ボタンをクリックすると、質問作成画面が表示されます。

図13：質問作成画面（ヒアリングの場合）

質問の設定項目は以下の通りです。

表7：質問の設定項目

項目	説明
概要文の表示/非表示	質問開始時に説明をするか選択
初期画面に表示する概要文	Pepperディスプレイの初期画面に表示される説明文（140文字以内）
質問開始前のPepperのセリフ	Pepperが質問を開始する前のセリフ（300文字以内）
タブレットに表示する質問文	Pepperのタブレットに表示される質問文（必須、120文字以内）
質問形式	単一選択、複数選択、数値入力から選択
質問表示時のPepperのセリフ	Pepperが質問文を表示しながら発声するセリフ（300文字以内）
選択肢の表示方法	"テキストで表示する"、"画像で表示する"から選択
タブレットに表示する選択肢	選択肢の文字列（15文字以内）
選択後の動作	ユーザーが選択した後のアプリの動作。アンケート終了／次の質問へ／任意の質問へから選択
通知	PCや携帯端末への通知の有効/無効切り替え。[設定]→[その他設定]で[通知先のトークンID(Slack)]の設定が必要

Pepperのセリフは右端の「🔊」をクリックすると、実際の発声をチェックすることができます。

左端の「🔼」で選択肢の順番を入れ替えることができます。

「➕」ボタンで選択肢を、「➕」ボタンで質問を追加できます。

「選択肢の表示方法」で"画像で表示する"を選択すると、ボタンの配置方法を選択するオプションボタンと各選択肢に対応する画像を選ぶ「画像を選択」ボタンが表示されます（次ページ図14）。

画像で表示する場合でも選択肢の文字列は設定してください。画像はJPEGまたはPNGで、ファイルサイズは300KB以内です。

選択肢の数が1画面に表示するボタン数より多い場合、画面送りボタンが表示されません。

画像を削除したい場合、「画像を削除」ボタンをクリックしてください。



図14：選択肢を画像で表示

作成した質問を保存するには、画面上部の「タイトル設定と質問内容を保存する」ボタンをクリックします。

「選択後の動作」で“任意の質問へ”を選択すると、Webブラウザウィンドウの右側に、他の質問の一覧が表示されます（次ページ図15）。その中から次に表示する質問を選択します。



図15：任意の質問へ

質問の右上の「⋮」アイコンをクリックすると、削除、またはプレビューを行うことができます。



図16：質問の削除とプレビュー



図17：プレビュー画面

プレビューは、「タイトル設定と質問内容を保存する」ボタンをクリックして保存しないと表示されません。

質問の作成が完了したら、「タイトル設定と質問内容を保存する」ボタンをクリックします。保存されていない場合、「タイトル設定と質問内容を保存する」ボタンのすぐ上に「変更されています。保存してください。」という赤い文字が点滅します。

回答結果の印刷

ヒアリングまたはレコメンドでは、ユーザーの回答結果を印刷できます。
ヒアリングは、質問作成画面の一番下で設定し、すべての質問回答後に印刷します。

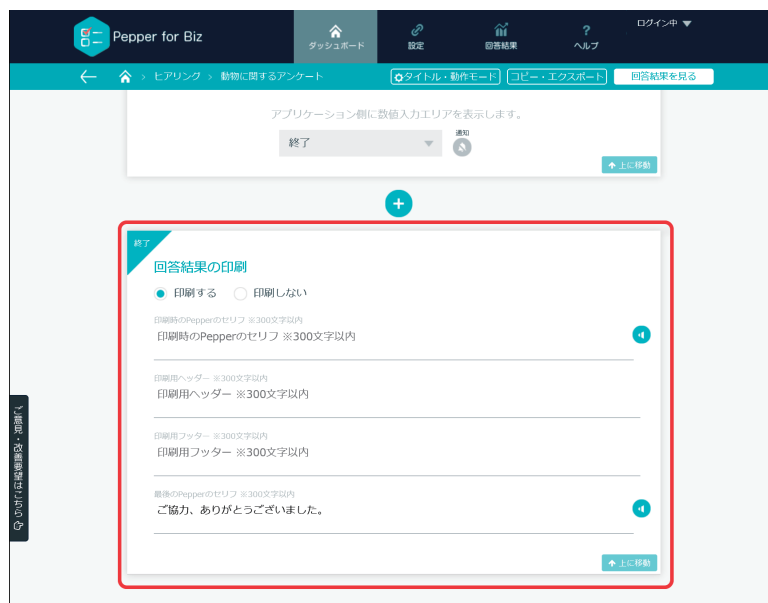


図18：回答結果の印刷（ヒアリング）

レコメンドは、プレゼン単位で設定し（次ページ図20）、プレゼン終了後に印刷します（プレゼンについては次節で解説）。



図19：回答結果の印刷例

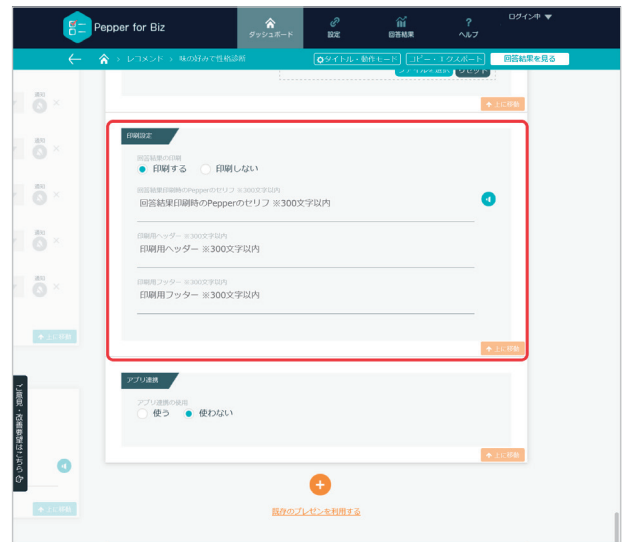


図20：回答結果の印刷（レコメンド）

表8：回答結果印刷の設定項目

項目	説明
印刷要否	“印刷する”、“印刷しない”から選択（初期値：印刷しない）
印刷時のPepperのセリフ	印刷前にPepperが話すセリフ（300文字以内）
印刷用ヘッダー	300文字以内
印刷用フッター	300文字以内
最後のPepperのセリフ	印刷後にPepperが話すセリフ（300文字以内）

表9：回答結果の印字項目

項目	説明
Pepperロゴ	固定につき変更不可
印刷用ヘッダー	管理画面で設定された文字列
回答日時	自動印刷
質問／回答結果	自動印刷
印刷用フッター	管理画面で設定された文字列

*中国語の印字はプリンタがサポートしないため、利用できません。

プレゼン/クーポンの作成

質問とプレゼンの作成画面切り替え

プレゼンとは、ユーザーの回答に応じて再生するPepperのディスプレイとセリフを活用したプレゼンテーションのことを示します。

レコメンドとクーポンの場合、質問を作成する画面で、同時にプレゼンを作成し、選択後の動作として指定することができます。

質問とプレゼンの作成順序に制約はありません。

質問作成画面の右側に淡く表示されているエリアをクリックすると、プレゼン作成画面に切り替わります。プレゼン作成上限数は500です。



図21：プレゼン作成画面エリア

プレゼン作成画面が表示されている場合、その左側に質問作成画面が淡く表示されるようになるので、そのエリアをクリックすると質問作成画面に戻ります（次ページ図22）。



図22：質問作成画面エリア

プレゼンの作成方法

プレゼンはレコメンドとクーポンで使用できます。プレゼンを作成する画面は図23のようになります。

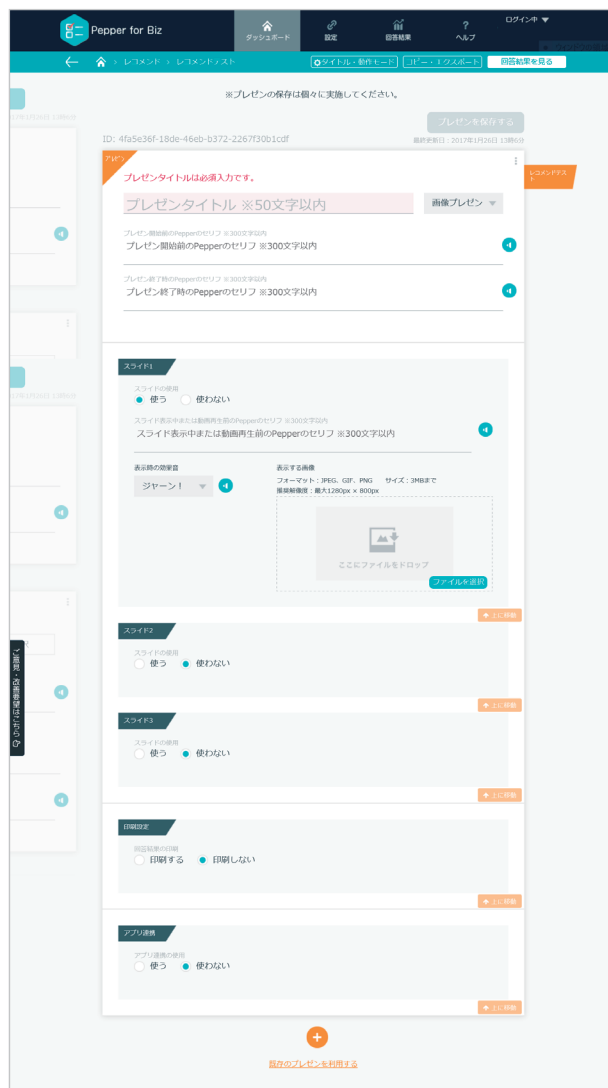


図23：プレゼン作成画面

プレゼンの設定項目は以下の通りです。

表10：プレゼンの設定項目

項目	説明
プレゼンタイトル	選択後の動作としてプルダウンメニューに表示されるプレゼンタイトル文（必須、50文字以内）
プレゼン種類	画像プレゼン、動画プレゼンから選択
プレゼン開始前のPepperのセリフ	プレゼン画像または動画を表示する前にPepperが発話するセリフ（300文字以内）
プレゼン終了時のPepperのセリフ	プレゼン画像または動画を表示した後にPepperが発話するセリフ（300文字以内）
スライドの使用	Pepperのディスプレイに画像や動画を表示するかを選択
スライド表示中または動画表示前のPepperのセリフ	プレゼン画像を表示しながらPepperが発話するセリフ（300文字以内）
表示時の効果音	プレゼン画像または動画を表示した時の効果音。効果音なし、ジャン！、キラーン！から選択。プレゼン種類が画像プレゼンの場合、スライド3だけジャッジャジャーーン！、キラララーン！から選択
表示する画像	プレゼン種類が“画像プレゼン”の場合に表示する画像ファイル。JPEG、PNG、GIFのいずれかで3MB以内。1,280×800ピクセル推奨
表示する動画	プレゼン種類が“動画プレゼン”の場合に表示する動画ファイル。MP4で10MB以内
アプリ連携	プレゼンが終了した後のアプリの動作。“アプリを選択”、“ビヘイビアパスを指定”から選択。

画像や動画は、「ファイルを選択」ボタンをクリックして、ファイル名を指定するか、ドラッグ&ドロップで設定できます。画像や動画を削除するには「リセット」ボタンをクリックします。



図24：画像や動画ファイルの選択と削除

必要な項目を設定したら、プレゼンごとに用意されている「プレゼンを保存する」ボタンをクリックします。



図25：プレゼンの保存

質問とプレゼンの関連付け

レコメンドとクーポンの場合、回答後の動作は“終了”、“プレゼンを選択”、“指定アプリへ”から選択します。

“プレゼンを選択”を選ぶと、Webブラウザのウィンドウの右側にプレゼンの一覧が表示され、その中から1つ選びます。

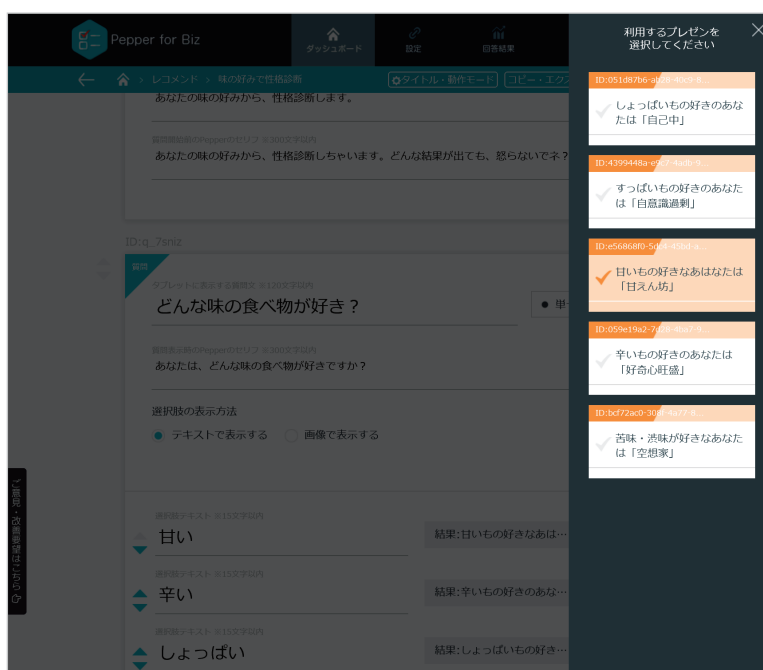


図26：プレゼンを選択

“指定アプリへ”を選んだ場合、以下の基本アプリを起動することができます。

- 抽選くじ
- 抽選スクラッチ
- 抽選ルーレット
- フロアマップ
- バーコード多言語案内
- スマホ通知
- IP電話

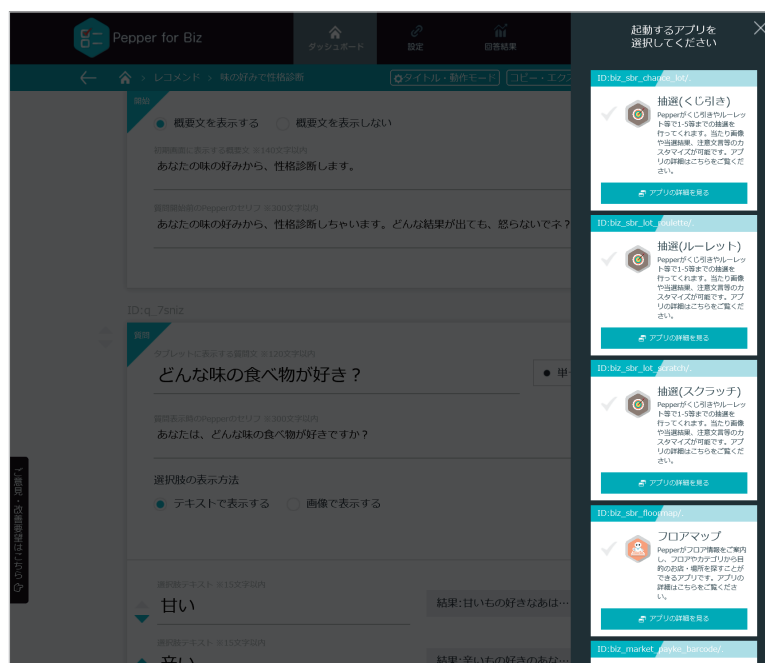


図27：指定アプリの選択

クーポンの作成方法

クーポンの発券はクーポンでのみ使用可能です。クーポンのプレゼンは、レコメンドの項目に加えてクーポンに印刷する画像を設定することができます（次ページ図28）。



図28：印刷設定

「印刷設定」の項目は以下の通りです。

表11：印刷設定の項目

項目	説明
印刷する画像	クーポンに印刷する画像ファイル。JPEG、PNG、GIFのいずれか。サイズは自動変更
印刷確認	最後のスライド表示後に、印刷の確認をするかを“確認する”、“確認しない”から選択
印刷の向き	画像を反時計回りに90度回転

印刷する画像は、「ファイルを選択」ボタンをクリックして、ファイル名を指定するか、ドラッグ&ドロップで設定できます。画像を削除するには「リセット」ボタンをクリックします。



図29：印刷設定例

アプリ連携

「アプリ連携の使用」で"使う"を選択すると、プレゼン終了後に起動するアプリを指定できます。「起動するアプリ」から"アプリを選択"または"ビヘイビアパスを指定"を選択します。

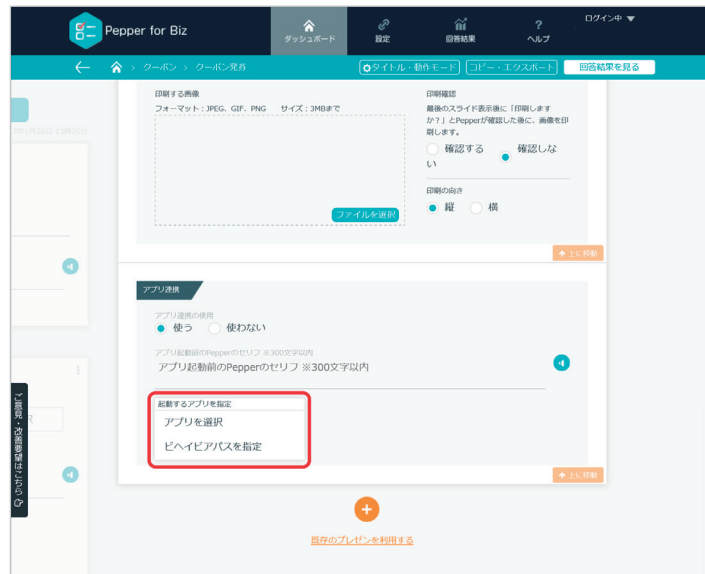


図30：アプリ連携選択

"アプリを選択"を選択すると、Webブラウザのウィンドウの右側にアプリの一覧が表示され、以下のアプリの中から1つ連携させることができます。

- 抽選くじ
- 抽選スクラッチ
- 抽選ルーレット
- フロアマップ
- バーコード多言語案内
- スマホ通知
- IP電話

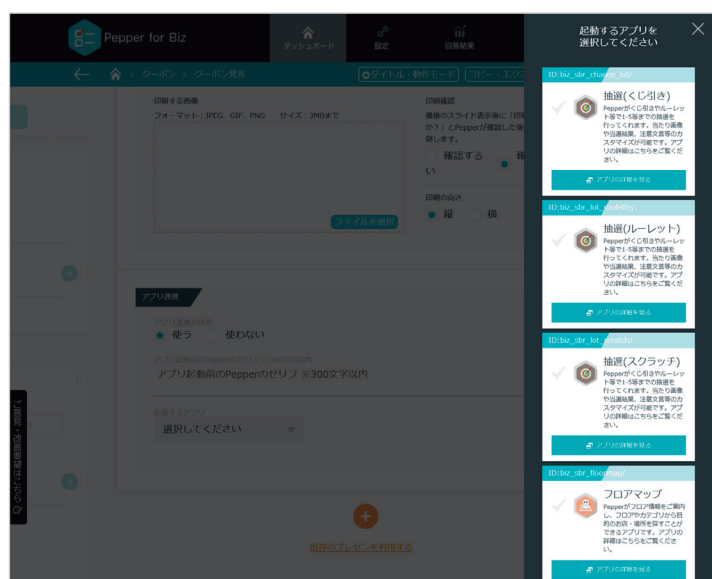


図31：指定アプリの選択

"ビヘイビアパスの指定"を選択すると、任意のアプリを起動することができます。

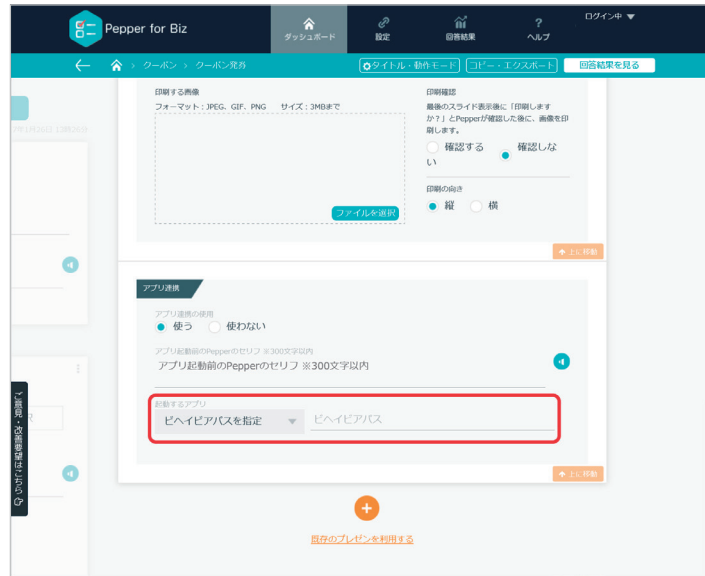


図32：ビヘイビアパスの指定

質問およびプレゼン設定値のコピー、言語変換

作成、保存したQ&Aは管理画面にコピーし、設定値を再現することができます。

また、コピーされた設定値の言語も変更できます。

言語の設定を変更する際、Pepperのセリフやディスプレイに表示される文字列を Google Translator APIを使用して自動翻訳できます。

Q&A編集画面を表示し、「コピー・エクスポート」ボタンをクリックしてください。

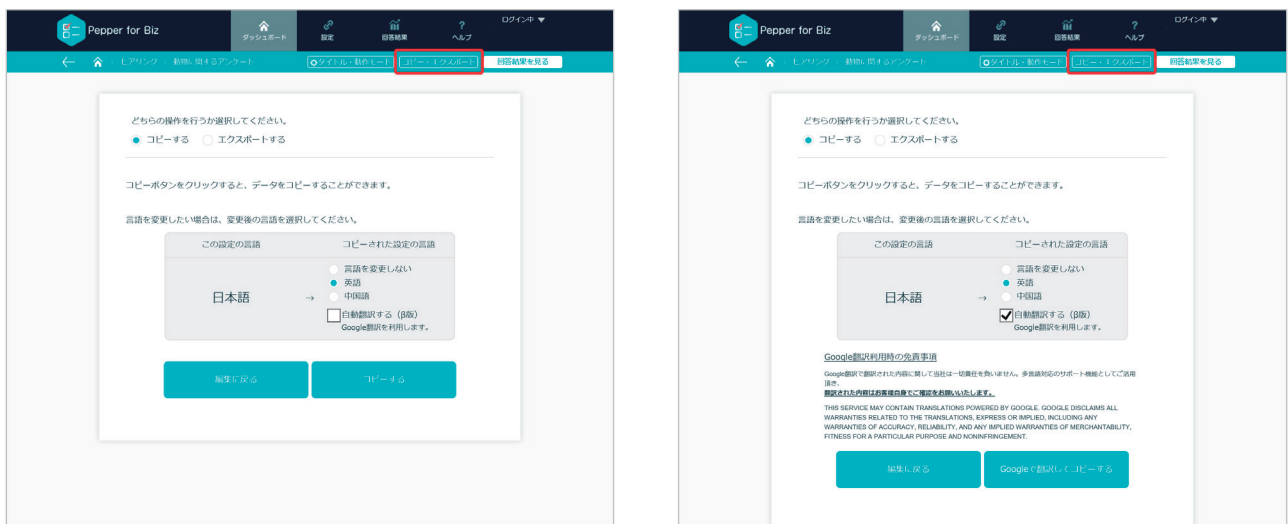


図33：Q&Aのコピー(左：言語設定のみ、右：セリフや表示文字列を翻訳)

質問およびプレゼン設定値のインポート・エクスポート

作成、保存したQ&Aはローカルファイルにエクスポート（ダウンロード）することができます。

また、エクスポート（ダウンロード）したファイルをインポート（アップロード）することで、設定値を再現することができます。

別アカウントで作成したアプリを移行する際や、指定の質問およびプレゼンをコピーして新たに作成する際にご使用いただけます。

エクスポートの手順は以下の通りです。

1. 「ダッシュボード」でアプリを選択し、「コピー・エクスポート」ボタンをクリック（図34）
2. 「エクスポートする」ボタンをクリック（図35）
3. エクスポート完了（*この時点ではファイルはダウンロードされない）
4. 「ダウンロードする」ボタンをクリック（図36）
5. ローカルに「export_yyyymmddhhmmss.dmp」ファイル保存（*“yyyymmddhhmmss”はエクスポートを行った日時分秒が打刻される）



図34：コピー・エクスポートボタン



図35：エクスポートするボタン



図36：ダウンロードするボタン

インポートの手順は以下の通りです。

1. 「ダッシュボード」画面右上の「+新規作成」ボタンをクリック（図37）
2. 作成方法の選択で「インポートする」ボタンをクリック（図38）
3. 「ファイルを選択」ボタンをクリックし、「export_yyyymmddhhmmss.dmp」形式のファイルを選択して、「インポートする」ボタンをクリック（図39）
4. インポート成功を告げるポップアップ画面が表示され、自動的に質問編集画面に遷移（図40）
5. 必要に応じて名称や設定値を変更して保存

*インポートされたアプリは、タイトル設定を含めてエクスポート時の質問と全く同じ設定値が反映されます。

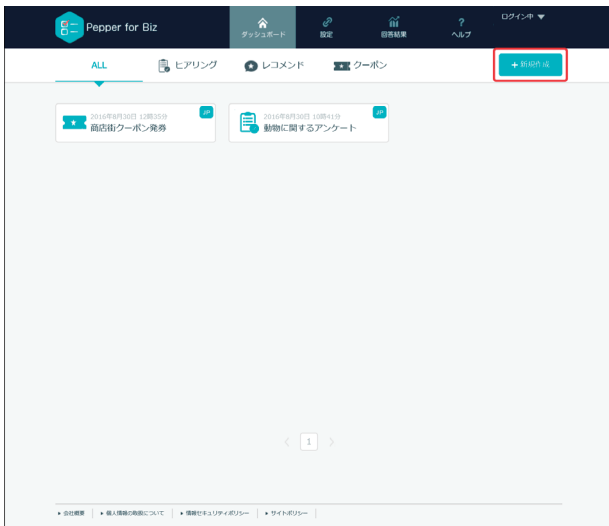


図37：新規作成ボタン



図38：インポートするボタン



図39：インポートするボタン



図40：インポート完了

Q&Aの動作フロー（β版）

Q&Aの質問およびプレゼンの結果のフローを図で確認できます。

Q&Aの内容を保存して、質問作成画面上部の「動作フローを確認する(β版)」ボタンをクリックすると表示されます。

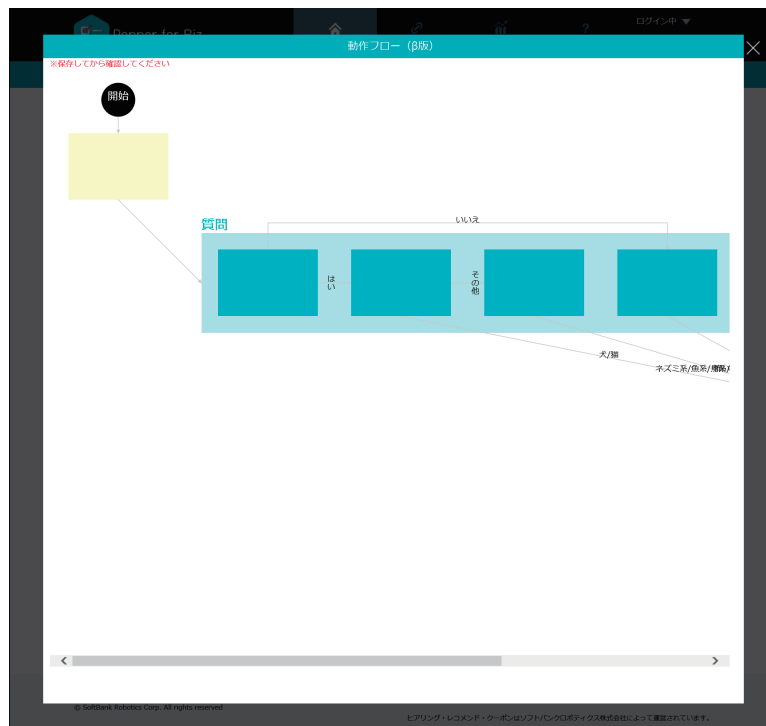


図41：動作フロー一例

設定

マイアプリ設定

作成したQ&AをPepperで使用するために、お仕事のマイアプリタスクに設定するビヘイビアパスを取得します。

作成したQ&Aを10個まで登録可能です。

ビヘイビアパスを取得する方法は以下の通りです。

1. 「設問01」～「設問10」のいずれかの下向き矢印をクリック
2. プルダウンメニューから使用するアプリを選択
3. 「ビヘイビアパスをコピー」 ボタンをクリックしてビヘイビアパスをクリップボードにコピーする

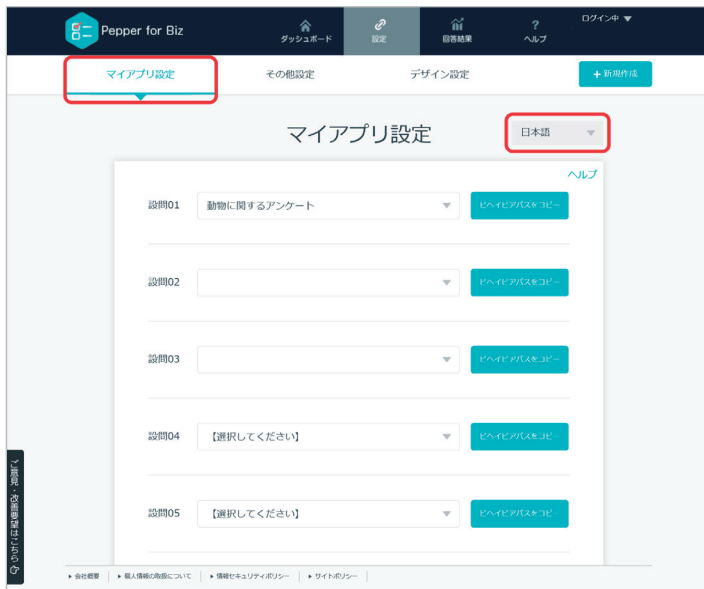


図42：マイアプリ設定

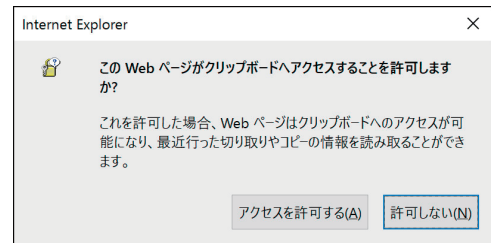


図43：クリップボードへのアクセス許可 (IEの場合)

取得したビヘイビアパスを、お仕事のマイアプリタスクのビヘイビアパス入力欄に貼り付けます。

図42右上の「言語」から"日本語"、"英語"、"中国語"が設定できます。

言語で選択されている言語と、Q&Aに設定されている言語が同じものだけが「設問01～10」のプルダウンメニューに表示されます。

言語ごとに異なるQ&Aを同じビヘイビアパスで起動させることができますが、通常はすべての言語で同じQ&Aを選択してください。

その他設定

「その他設定」は、アクティベーションキーの発行とPCや携帯端末への通知（Slack）に必要な設定を行います。

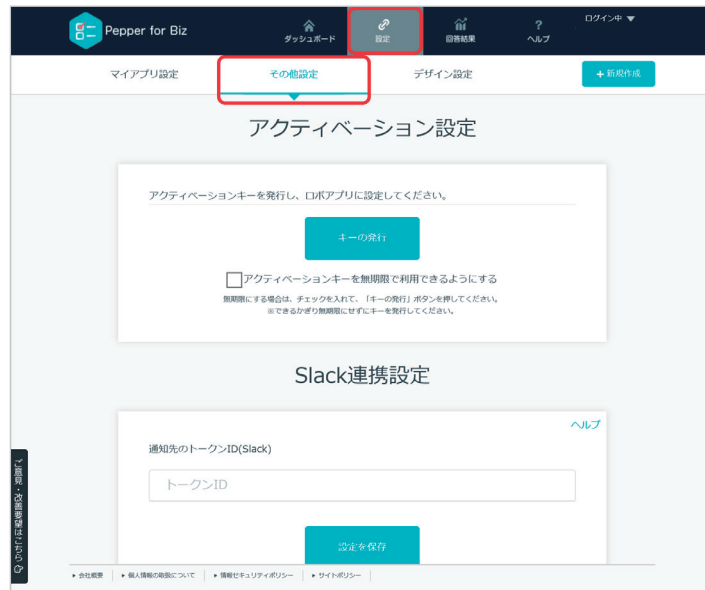


図44：その他設定

「アクティベーション設定」では、Pepperと本アプリを関連付けるための番号を発行します。

「キーの発行」ボタンをクリックすると4桁の番号が表示されます。この番号を**アクティベーションキー**と言います。



図45：アクティベーションキー発行

アプリをPepperで初めて使用する際、最初にアクティベーションキーの入力を促す画面がPepperのディスプレイに表示されます。アクティベーションキーを入力するとアプリが使用可能になります。

アクティベーションキーは発行してから10分間だけ有効です。ただし、「キーの発行」ボタン下のチェックボックスをオンにすると有効期間が無期限になります。

Pepperに一度アクティベーションキーを登録すれば、アプリを継続して使用可能です。

Pepper側の設定は41ページ「アクティベーションキー設定」を参照してください。

「Slack連携設定」では、ユーザーの回答結果をリアルタイムにPCや携帯端末に通知するための設定を行います。

以下のPDFファイルに記載されている手順に従ってSlackのトークンIDを取得し、設定してください。

http://www.softbank.jp/mobile/set/data/static/robot/biz/app/pdf/qa_slack.pdf

デザイン設定

「デザイン設定」は、Pepperのディスプレイに表示されるボタンや、背景画像などを変更するための機能です。

デザインを変更する手順は以下の通りです。

1. 「こちら」からデフォルトデザインのファイルをダウンロード
2. ファイル名を変更せずに対応する各部品の画像を作成
3. 必要に応じてCSSファイルを編集
4. 画像ファイルとCSSファイルを1つのZIPファイルに圧縮
5. 「ファイルを選択」ボタンでZIPファイルを読み込む

ZIPファイルの読み込みに成功すると、「カスタマイズ画像」列にZIPファイル内の画像が表示されます（次ページ図46）。

カスタマイズ画像を削除したい場合は、「ファイルを削除」ボタンをクリックします。

Pepper for Biz

ダッシュボード 設定 回答結果 ヘルプ ログイン中

マイアプリ設定 その他設定 **デザイン設定** +新規作成

デザイン設定

画像・CSSファイルをZIP形式で圧縮し、アップロードしてください。

ファイルを選択 ファイルを削除 **ここからダウンロード**

デフォルトデザインの画像・CSSファイルは、[こちら](#)からダウンロードしてください。

画像

ファイル	デフォルト画像	横サイズ	縦サイズ	カスタマイズ画像
背景		512	320	
初期画面		1280	800	
開始ボタン		500	298	
戻るボタン		200	400	
次へボタン		200	400	
前のページボタン		61	384	
次のページボタン		61	384	
閉じるボタン		35	35	
質問文表示ボタン		35	35	

スタイルシート

デフォルトCSS	カスタマイズCSS
<pre> /* 開始画面の文字色。 「印刷しますか？」の文字色 */ .start_textarea { color: #FFF !important; } /* 質問文の文字色 */ #detail #open { color: #000 !important; } /* 質問を確認するの文字色 */ #detail .wite_area .textarea .text { color: #000 !important; } /* 選択枝ボタン(未選択時) */ .noselected{ /* 文字色 */ color: #444 !important; /* 背景色 */ background: #FFF !important; } /* 選択枝ボタン(選択時) */ .selected{ /* 文字色 */ color: #EAF7F8 !important; /* 背景色 */ background: #2DADB8 !important; } /* 選択枝画像ボタン(選択時) */ .imgSelected { /* 枠線の色 */ border-color: #F00 !important; } </pre>	<pre> /* 開始画面の文字色。 「印刷しますか？」の文字色 */ .start_textarea { color: #FFF !important; } /* 質問文の文字色 */ #detail #open { color: #000 !important; } /* 質問を確認するの文字色 */ #detail .wite_area .textarea .text { color: #000 !important; } /* 選択枝ボタン(未選択時) */ .noselected{ /* 文字色 */ color: #444 !important; /* 背景色 */ background: #FFF !important; } /* 選択枝ボタン(選択時) */ .selected{ /* 文字色 */ color: #EAF7F8 !important; /* 背景色 */ background: #2DADB8 !important; } /* 選択枝画像ボタン(選択時) */ .imgSelected { /* 枠線の色 */ border-color: #F00 !important; } </pre>

図46：デザイン設定

CSS (Cascading Style Sheets) ファイルを変更すると、ディスプレイ内の文字の色や大きさなどを変更することができます。

例えば、以下のようにcustomize.cssファイルを変更した場合の表示の違いは以下のようになります。

【修正前】

```
/* 開始画面の文字色、「印刷しますか？」の文字色 */  
.start_textarea {  
    color: #FFF !important;  
}  
. . . .
```

【修正後】

```
/* 開始画面の文字色、「印刷しますか？」の文字色 */  
.start_textarea {  
    color: #000 !important;  
    font-size: 100px !important;  
    text-align: center !important;  
}  
. . . .
```

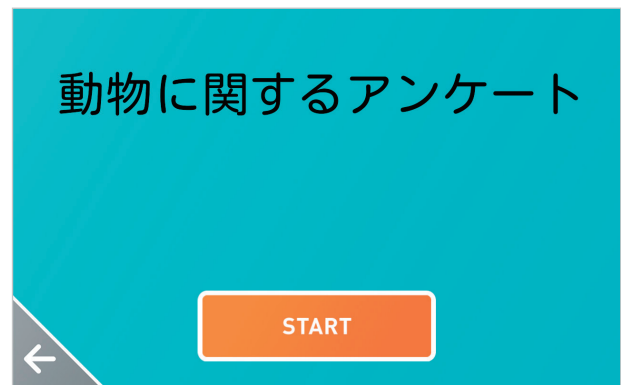
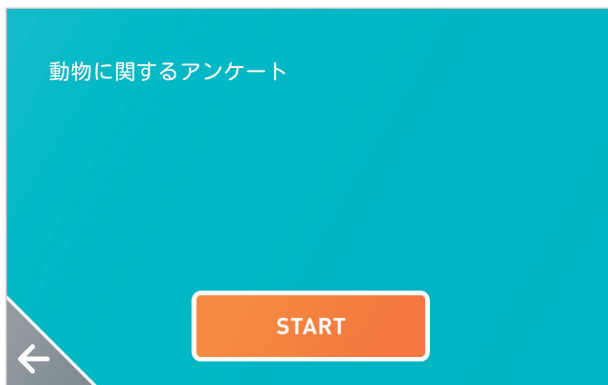


図47：CSSファイルを変更した例

CSSの設定項目と設定値に関する詳細は、一般書籍やネットの情報を参照してください。

回答結果

「回答結果」タブを選択すると、Q&Aの一覧が表示されます。



図48：回答結果（Q&A一覧）

回答結果を表示したいQ&Aのアイコンをタップすると、結果の一覧が表示されます。



図49：回答結果（結果一覧）

図48の左上にある「ダウンロード」ボタンをクリックすると、回答結果をCSVファイルとしてダウンロードできます。

各結果の右端にある「詳細を表示」ボタンをタップすると、回答結果すべての情報が表示されます（次ページ図50）。



図50：回答結果（結果詳細）

Pepperの使い方

アクティベーションキー設定

お仕事かんたん生成のマイアプリから初めてヒアリング、レコメンド、クーポンのいずれかを実行する際、Pepperのディスプレイにアクティベーションキーの入力を促す画面が表示されます（図51）。

35ページ「その他設定」で紹介した方法でアクティベーションキーを発行し、入力して、「確定」ボタンをタップしてください。



図51：アクティベーションキー入力画面

プリンター設定

クーポンを起動した場合、最初はプリンター設定がされていないので、Pepperが「プリンターが見つかりませんでした」と発話します。

そのまま質問をスタートして、最初の質問画面が表示されたら、「Pepper」という文字の部分を長押ししてください（次ページ図52）。

長押しする前に質問画面が閉じてしまったら、選択肢画面の下にある「質問を確認する」画面をタップしてください（次ページ図52）。



図52：質問画面

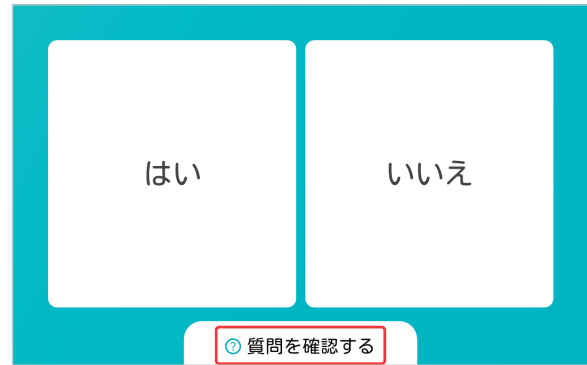


図53：選択肢画面

長押しが成功すると、アプリ設定のパスワードの入力画面が表示されます。



図54：アプリ設定（パスワード入力画面）

パスワードはPepper for Bizに設定されている4桁の数字です（初期値は“9999”）。正しいパスワードを入力して「確定」ボタンをタップすると、アプリ設定のメニュー画面が表示されます。



図55：アプリ設定（メニュー画面）

「プリンタ設定」 ボタンをタップすると、プリンターIPアドレス入力画面が表示されます。



図56：アプリ設定（プリンターIPアドレス入力画面）

IPアドレスを入力して「設定を保存する」ボタンをタップしてください。

メニュー画面（前ページ図55）の「アプリを再開」ボタンをタップすると、アプリに戻ります。

通知設定

質問の回答結果をPCや携帯端末へ通知するように設定している場合、通知時に使用する投稿先（Slackのチャンネル）と投稿名を指定することができます。

プリンター設定と同じ手順で、アプリ設定のメニュー画面（42ページ図55）を表示して、「通知設定」ボタンをタップすると、通知設定画面が表示されます。



キャンセル アプリ設定 設定を保存する

投稿先： general

投稿名： Pepper

図57：アプリ設定（通知設定画面）

投稿先と投稿名を入力して「設定を保存する」ボタンをタップしてください。

メニュー画面（42ページ図55）の「アプリを再開」ボタンをタップすると、アプリが再開されます。

デザイン設定

管理画面のデザイン設定（36ページ）でカスタマイズ画像とCSSファイルを登録しておく、Pepperのディスプレイ内の文字の色、ボタンや背景の色などを変更することができます。

アプリ設定のメニュー画面（42ページ図55）を表示して、「デザイン設定」ボタンをタップすると、デザイン設定画面が表示されます。



図58：アプリ設定（デザイン設定画面）

「デフォルトデザイン」または「カスタマイズデザイン」ボタンをタップし、デザイン変更成功すると、自動的にアプリが再起動します。

デザイン変更失敗すると、失敗したことを発話します。アプリは再起動しません。

画面の例

Pepperのディスプレイに表示される画像は、以下の様な種類に分類されます。
この節では、それぞれの操作方法を紹介します。

質問開始

質問の開始画面は図59のようになります。「START」ボタンをタップすると最初の質問に遷移します。

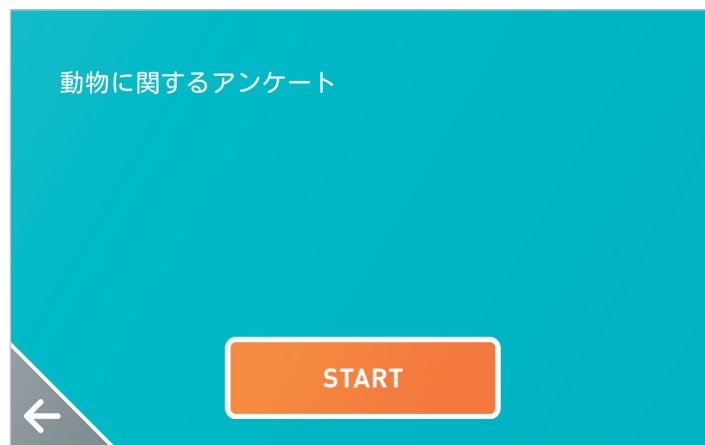


図59：質問の開始画面

選択肢

質問の選択形式には単一選択、複数選択、数値入力があります。
単一選択は、選択肢のいずれかのボタンをタップすると次の画面に遷移します。



図60：選択肢画面（単一選択）

複数選択は、選択肢をいくつか選択した後、Pepperのディスプレイ右下にある「→」ボタンをタップすると次の画面に遷移します。



図61：選択肢画面（複数選択）

数値入力

質問形式で“数値入力”を選んだ場合、テンキーを持つ数値入力画面が表示されます（図62）。

数値入力は、数値を入力すると、Pepperのディスプレイ右下にある「→」ボタンが現れるので、タップすると次の画面に遷移します。



図62：数値入力画面

印刷確認

クーポンアプリでクーポンを発券する直前に印刷するかどうかを確認する画面が表示されます（図63）。

「はい」ボタンをタップするとクーポンが印刷され、「いいえ」をタップするとキャンセルされます。

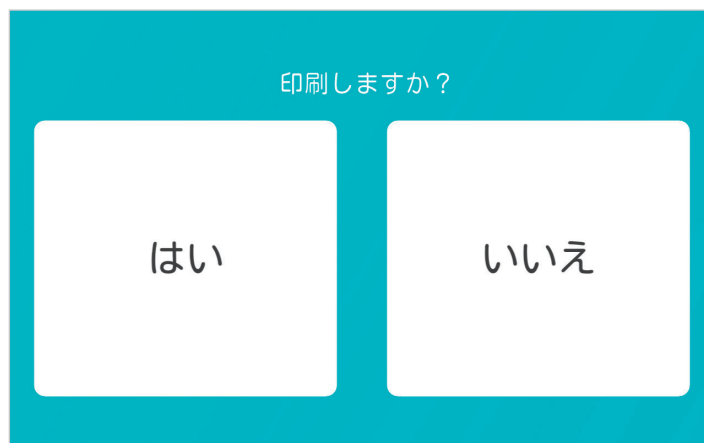


図63：印刷確認画面

本アプリ使用の際の注意点

足元斜め前方にある赤外線センサー（3つの穴）から約50cm以内に人や物があると、安全確保のため、Pepperの動作に制限がかかります。

Pepperの後方には安全確認のためのセンサーがないため、Pepper後方からの使用はご遠慮ください。

SBRアカウントを変更する場合、Pepperを初期化してから行ってください。

トラブルシューティング

本アプリが途中で止まったり、ディスプレイに何も映らなくなってしまった場合、以下の方法を試みてください。

- 一度スリープ*させて復帰させる
- 電源を落として再起動する

*Pepperの額のカメラを手で覆うと「ポッ」という音になり、肩のLEDが紫になったら手を離すとスリープ状態になります。復帰させるには頭を触ります。